

第 I 部 令和2年7月豪雨

【令和5年度分】令和2年7月豪雨に関する北九州市の支援状況
(令和6年3月31日時点)

《人的支援》

1. 職員の中長期派遣 **【危機管理室】** **(継続中)**

全国市長会からの要請を受け、熊本県人吉市へ都市公園災害復旧業務に従事する職員の中長期派遣を実施。(令和2年4月1日～令和6年度継続中)

- ・ 道路、河川等公共土木施設の復旧業務（土木職） 1名
令和5年4月1日～令和6年3月31日

令和2年7月豪雨被災地への中長期派遣職員報告

[派遣先、活動期間、所属名（補職名）、氏名] (頁)

<u>1 熊本県人吉市（都市公園災害復旧業務）</u>	7
活動期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 （令和4年4月1日から継続派遣）
所属名	危機管理室 危機管理課 主任
氏名	加藤 忠

人吉市災害復旧支援 活動報告

派遣先 熊本県人吉市 復興建設部 都市計画課（計画公園係）

所属 危機管理室 危機管理課 主任

氏名 加藤 忠

活動期間 令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
（令和4年4月1日から継続派遣）

1 はじめに

令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた人吉市の災害派遣要請を受け、令和4年4月から災害復旧に携わり2年目になりました。

令和5年度も引き続き文化財に指定されている人吉城跡公園の復旧等を担当しました。

市内の状況は、まだまだ空き地が多く残っていますが、復興住宅の建設、個人住宅の建て替え、飲食店の復活等、少しずつですが活気が戻ってきています。

区画整理の予定である青井地区、中心市街地地区も含めこれからの復興に注視していきたいと思うと同時に、一日も早い復興を望んでいます。

市内中心市街地





新規オープンした店舗



区画整理予定

2 現地での業務

私の業務は、令和4年度と同じく令和2年7月豪雨の被害にあった人吉城跡公園の復旧工事を主に、公園の改修工事、人吉市職員の公園維持管理の補助を担当しました。

赴任2年目となり、人吉市の地理や業務の進め方も覚え、当初慣れていなかった公園の維持修繕も若手職員と積極的に行動する中で、人吉市の職員と同様に業務を進めていけるようになりました。

人吉城跡公園は文化財に指定されており、復旧工事の際は教育部文化課が工事の復旧方法等において文化庁の許可を受け、公園の維持管理を行っている都市計画課で工事を行っています。

このため設計時には、文化課職員との綿密な打ち合わせが欠かせません。

復旧方法についてはいくつか提案をする必要がありますが、文化財であるため災害復旧方法について制限があり、限られた工種で提案し、文化庁の許可を受け設計します。

文化課には土木職の職員が配属されておらず、対応が困難な災害復旧工事については文化課からの依頼を受け、都市計画課で設計及び監督を行っています。



昭和36年国指定文化財

史跡 人吉城跡案内板

令和5年度は、昨年度応急復旧した箇所仕上げの復旧工事(①)や、石垣の復旧工事(②)等を担当しました。石垣の復旧については工事の積算のみで、学芸員でもある文化課職員が現場監督を担当し、数年にわたり工事を行う予定です。

①北外曲輪（きたそとぐるわ）災害復旧工事

応急復旧後、雨の影響で陥没、仕上げ工事の方法について文化庁と協議



令和4年度・応急復旧後



令和5年度・仕上げ工事完了後

②御館跡（みたちあと）石垣復旧工事



復旧工事中、石垣の裏側から屋根瓦等が出土し、業者と打ち合わせ中の文化課職員（写真奥）。この後、発掘調査のため工事中断。



石垣撤去中（下部がはらんできている）

石垣をマーキングし図面化、1つずつ全部取り除き、同じ石を元の位置に積み直す気の遠くなるような作業を繰り返しながら工事を行っていきます。さらに予期せぬ出土品の発掘調査で度々工事中断を余儀なくされ、全体の復旧には時間がかかります。

間米蔵（あいだこめぐら）災害復旧工事



施工前



施工後

球磨川から荷揚げした米の保管庫跡を平成14年に整備しており、令和2年豪雨で土砂が堆積、雑草が繁茂したため、復旧工事を行いました。

このように、過去に整備した箇所についても掘削の制限があります。



間米蔵跡に隣接する球磨川の船着き場、荷揚げ場である水ノ手門跡の説明盤。
(外曲輪、米蔵跡の説明も記載)

【その他、公園の改修工事、維持管理業務】

村山公園園路改修工事



令和4年度に引き続き、公園の改修工事を行いました。
写真手前も改修予定でしたが、予算の都合により工事が出来ませんでした。

放置自転車撤去業務（人吉駅前自転車駐輪場）



撤去中（警告書貼付）



撤去後

若手職員との共同で作業を行いました。警告書貼付後警察に問い合わせ、一定期間経過後連絡が無ければトラックにて一時保管場所に運搬、業者に引き取ってもらいました。

以上、文化財の多い人吉市ならではの復旧工事や業務を担当させていただきました。文化財の工事や職員での維持管理作業の大変さは先述の通りで、人吉市職員の苦勞を身に染みて体験し、大変勉強になりました。また、お世話になった職員の方々に感謝申し上げます。

3 最後に

人吉市は人吉市総合計画を上位計画として人吉市都市計画マスタープランを令和5年度に改訂し、災害からの復興を盛り込んだ計画として見直しを行っています。

これから人吉市と県の協働で区画整理事業が始まりますが、私の所属する都市計画課においても、都市計画マスタープラン策定後は、区画整理事業に関連する市道の拡幅事業や高台にある村山公園を避難地として活用する計画等、復興に関する事業、さらに人吉城跡公園以外の災害復旧工事、公園の維持管理等でさらに忙しくなると予想されます。

多岐にわたる仕事をこなす人吉市職員の方々には頭の下がる思いです。忙しいにもかかわらず指導していただき、無事に2年間業務を遂行させることが出来ました。この場を借りてお礼申し上げます。

復興の出発点に立ったばかりであり先は長いと思いますが、1日でも早い復興を祈念して、業務報告としたいと思います。

災害復興住宅

